エネルギー・文化研究所（CEL）年表1986〜2025

本年表は、エネルギー・文化研究所の60年間の主な活動を中心にまとめたものです。研究員一人ひとりのすべての研究・成果を網羅した記録ではありません。

Daigasグループの主な出来事

1986
- エネルギー・文化研究所（CEL）設立

1987
- 京都リサーチパーク（KRP）設立

1988
- お客さま数（取付メーター数）500万戸

1989
- 天然ガス自動車第1号車完成
- コンビニエンスストアでのガス料金取り扱いを開始

1990
- 天然ガス転換完了
- ユニバースガスアンドオイルへの出資、上流分野への事業展開

1991
- 「いきいき市民推進室」設置（人事部）
- 総合ショールーム「生活誕生館DILIPA」開館（千里）

1992
- 「大阪ガス環境行動指針」発表
- 大阪ガス国際交流財団設立

1993
- 未来型実験集合住宅「NEXT21」竣工

1994
- 「NEXT21」居住実験（第1フェーズ）開始
- マレーシアLNG契約調印
- カタールLNG契約締結

1995
- 阪神・淡路大震災により85万7400戸のガス供給を停止

1996
- ドームシティガスビル竣工

1997
- お客さま数（取付メーター数）600万戸
- 都市ガス業界初の卸電力事業（関西電力と正式契約）
- 大阪ドームオープン
- ISO14001認証取得

1998
- 大阪ガス企業行動指針制定

1999
- インターネットによるお客さま受付開始

2000
- 「大阪ガスグループ企業行動基準」制定
- グリーン調達指針の制定
- 「NEXT21」居住実験（第2フェーズ開始）

2001
- コンプライアンス室設置（総務部）
- 母子センターエスコ設立
- オーストラリアでのユーカリの植林プロジェクト

2002
- 日本初の本格的な水素供給ステーション完成（西島）
- ガスアンドパワー社「電力卸事業」を開始

2003
- 「ガスビル」竣工70周年。南館が国の登録有形文化財に登録
- 扇町ミュージアムスクエア閉館
- 組織改編により、エネルギー・文化研究所は、広報・人事部門へ移管

2004
- ガスアンドパワーインベストメントが米国テキサス州テナスカゲートウェイーPPに事業参加
- アモレビエーターPPに事業参加

2005
- 和歌山県の推進する「企業の森・労働組合の森」に参画

エネルギー・文化研究所の主な活動

初代所長 倉光弘己（1986〜1990）

- 半年間の準備期間を経て、エネルギー・文化研究所発足
- ガスビルに事務所を構える
- 研究テーマは「エネルギー」「生活、ライフスタイル」「街づくり・未来住宅」「文化」
- 季刊誌『CEL』創刊
- 「2001年研究会」発足
- 第26回全国PR誌コンクールで季刊誌『CEL』（1〜4号）が総合優秀賞
- ラジオ大阪「住まいと暮らしの提案」（〜94年）
- 茶屋町の山岡メモリアルビルに事務所を移転
- 住宅建築専門誌「新住宅」連載「住まいと暮らしの文化シリーズ」（全36回。〜91年）
- ▼「住まい・暮らしについてのアンケート」調査

第2代所長 山藤泰（1990〜1994）

- ジオカタストロフィ研究会（〜91年）
- 炎と食シンポジウム（〜2014年）
  - 『書籍』『時代の散歩道：倉光弘己対談集』『住まいと暮らしの提案50：OBCラジオ対談集』
- CEL設立5周年記念国際フォーラム「ジオカタストロフィ」―人類は九十九年で滅亡するか―
  - 『書籍』『検証 住まいと暮らしの提案50：OBCラジオ対談集』『住まいと暮らしの文化考』
  - 『21世紀ビジネス経営感覚革命 美しい企業へのコンセプト・メイク』『地球からの贈りもの The Energy Born in the Earth』
- 大阪市立住まいのミュージアム（大阪くらしの今昔館）の構想検討に参加
- 全国PR誌コンクールで季刊誌『CEL』（15〜18号）が優秀賞
  - 『書籍』『ジオカタストロフィ（上・下）』
- 全国PR誌コンクールで季刊誌『CEL』（19〜22号）が特別賞（ヒューマンインタレスト賞）
- 梅田の阪急グランドビルに事務所を移転
- 「なにわの語りべ養成講座」旗揚げ公演（後の「語りべシアター」。〜現在）
  - 『書籍』『豊かな食文化研究会』（〜98年）
  - 『書籍』『対話の誘惑：倉光弘己対談集Ⅱ』

第3代所長 古館晋（1994-現在）

- 論考「真のグローバル・スタンダードとは」が東洋経済「高橋亀吉記念賞」優秀賞
- 「なにわの語りべ」中之島ものがたり公演（朝日新聞創刊120周年シンポジウム）
  - 『書籍』『意匠の創造力：山藤泰対談集』『環境・利益 CLIMATE『安定への選択 21世紀の労働問題』『フロムキッチン 家庭の「食」研究&忙しいあなたへの簡単メニューブック』
- 大阪市立大学経済学部の公開講座「未来都市を語る ―生活・文化・環境と経済社会」（市立大50周年記念、CEL10周年を兼ねた12周年記念事業）
- 「エコロジカルな都市住宅研究会」（〜14年）
- 「再生エコハウス」の研究（〜14年）
  - 『書籍』『日本古代史記・卑弥呼から聖波王朝まで』『地球データブック1999〜2000』『第5回読売論壇新人賞入選論文集'99』
- 環境シンポジウム・CEL10周年記念特別講演「持続可能な発展への挑戦」
- ▼「ゆとりや豊かさを実感できる余暇活動支援システム」調査（〜95年）
  - 『書籍』『都市と住まいの文化考シリーズ』『総集編 住まいと暮らしの提案50』『どれだけ消費すれば満足なのか―消費社会と地球の未来』
- CELホームページ開設
  - 『書籍』『バイタル・サイン1995/96』
- 『なにわ考 大阪の歴史と文化を探る』
- 『ポロニックシティへの行脚 理想の都市を求めて：藤井躍彦対談集』

第4代所長 安達純（2001-2014）

- 「大阪ミュージアム文化都市研究会」（〜04年）
  - 『書籍』『未来都市を語る 生活・文化・環境と経済社会』
  - 『人間性の源への旅：古館晋対談集』『大阪 水の都に浮かぶ劇場』『炎と食 日本人の食生活と火』
- 「火のある暮らしプロジェクト」
- 「上町台地からまちを考える会」発足（〜14年）
- 「なにわの語りべ」大阪モダニズム物語（公演、ガスビル70周年記念シンポジウム）
- 本町のアーバネックス備後町ビルに事務所を移転
  - 『書籍』『悠々と生きる』『ガスビル食堂物語』
- 『わが家をエコ住宅に 環境に配慮した住宅改修と暮らし』『Natural Gas in Asia』

第5代所長 真名子敦司（2014-現在）

- 「火のある暮らしの現在
- 「火」のある暮らしの創造力
- 都市のソーシャル・キャピタル
- 現代生活者の住まい・生活観（1）
- 現代生活者の住まい・生活観（2）
- 「エコライフ」という生活者価値
- 「水」で蘇る都市
- 「火」の創造力
- 都市のストック再生
- 生活者再考
- 循環型都市への視座
- 「火」のある暮らしの現在
- 大阪のコスモロジー
- ロングライフ
- 「木」がひらく未来
- エネルギー選択の時代とは
- 都市のソーシャル・キャピタル
- 現代生活者の住まい・生活観（2）

情報誌『CEL』各号のテーマ

1 号 火
2 号 水
3 号 土
4 号 気
5 号 ノスタルジア
6 号 花
7 号 鳥
8 号 風
9 号 月
10 号 五感と生活文化 衣
11 号 五感と生活文化 食
12 号 五感と生活文化 住
13 号 五感と生活文化 遊
14 号 身体のコスモロジー
15 号 イメージの世界
16 号 造形の世界
17 号 時間
18 号 ジオカタストロフィ
19 号 人間らしさのあらわれ 喜
20 号 人間らしさのあらわれ 怒
21 号 人間らしさのあらわれ 哀
22 号 人間らしさのあらわれ 楽
23 号 気配
24 号 都市の遠近法
25 号 都市の病理学
26 号 都市の魔術性
27 号 人間の都市
28 号 故郷―日本人の心を探る
29 号 コスモロジー 人間―生命と死
30 号 コスモロジー 人間―人間とは何か
31 号 コスモロジー 人間 家族
32 号 コスモロジー 自然と人間 春
33 号 コスモロジー 自然と人間 夏
34 号 コスモロジー 自然と人間 秋
35 号 コスモロジー 自然と人間 冬
36 号 人間の未来 ―アジアの視点から アジア的価値観
37 号 人間の未来 ―アジアの視点から アジア的都市
38 号 人間の未来 ―アジアの視点から アジアの中の西
39 号 人間の未来 ―アジアの視点から エーシアン・ロード
40 号 人間の未来 ―アジアの視点から 人と自然と環境創造
41 号 アジアから人間を考える ―アジアの家族と教育
42 号 アジアから人間を考える ―アジアの大衆文化
43 号 アジアから人間を考える ―アジアのアーバンライフ
44 号 アジアから人間を考える ―アジアの精神世界
45 号 人間らしさの再発見 人間性の源と技術
46 号 日本および日本人の再発見 日本の源郷
47 号 日本および日本人の再発見 ―近代化の問いかけ
48 号 日本および日本人の再発見 ―現代日本を考える
49 号 日本および日本人の再発見 ―日本の未来を考える
50 号 人間と環境 ―人間にとって環境とは何か
51 号 「とき（時間）」1
52 号 「とき（時間）」2
53 号 「今、CELが問う」1 都市
54 号 「今、CELが問う」2 住まい・生活
55 号 「今、CELが問う」3 環境
56 号 「今、CELが問う」4 エネルギー
57 号 都市と景観
58 号 生活者再考
59 号 循環型都市への視座
60 号 分散型「オールタナティブ」エネルギー
61 号 「創造都市」の時代へ
62 号 スローライフ
63 号 エコ・トラフィック・デザイン
64 号 エネルギー選択の時代とは
65 号 大阪のコスモロジー
66 号 ロングライフ
67 号 「木」がひらく未来
68 号 「火」の創造力
69 号 都市のストック再生
70 号 「エコライフ」という生活者価値
71 号 「水」で蘇る都市
72 号 「火」のある暮らしの現在
73 号 都市のソーシャル・キャピタル
74 号 現代生活者の住まい・生活観（1）
75 号 現代生活者の住まい・生活観（2）

社会の出来事

- 男女雇用機会均等法施行
- ハレー彗星が76年ぶりに大接近
- ソ連・ウクライナのチェルノブイリ原子力発電所事故
- 中曽根康弘内閣発足
- 国鉄の分割・民営化
- 大韓航空機爆破事件
- 世界人口50億人
- 竹下登内閣発足
- 三原山大噴火
- リクルート事件
- 青函トンネル開通
- 瀬戸大橋開通
- ソウルオリンピック開催
- 消費税（3%）導入
- 昭和天皇崩御。平成へ改元
- ベルリンの壁崩壊
- 宇野宗佑内閣発足
- 海部俊樹内閣発足
- 天安門事件
- 国際化と緑の博覧会開催
- バブル崩壊
- イラク軍クウェート侵攻
- 湾岸戦争勃発
- 携帯電話普及
- 雲仙普賢岳噴火 火砕流発生
- 芦屋市に初の女性市長誕生
- 宮澤喜一内閣発足
- ソ連崩壊
- Windows95発売
- 新幹線「のぞみ」運行開始
- 東京佐川急便事件
- 計量法改正（社量単位SI化）
- バルセロナオリンピック開催
- 皇太子さまと雅子さまの結婚の儀
- Jリーグスタート
- 政権交代・細川護熙内閣発足
- 北海道南西沖地震（奥尻島地震）
- 阪神・淡路大震災
- 地下鉄サリン事件
- 製造物責任法（PL法）施行
- 金融機関の倒産などによる社会不安の拡大
- Windows95発売 ・円高騰1ドル＝79・75円
- APEC大阪会議
- 関西国際空港開港
- インターネット普及
- 羽田空港内閣発足
- 村山富市内閣発足
- 高齢化率14%を超えて高齢社会に
- 橋本龍太郎内閣発足
- アトランタオリンピック開催
- O157各地で流行、学校給食などにも影響
- ペルー日本大使公邸占拠事件 ・DVD登場
- 年金や福祉を「食いもの」にした汚職事件の多発
- 消費税5%に
- 山一證券の廃業他、相次ぐ大型企業の倒産や銀行の破綻
- COP京都会議
- 長野で冬季オリンピック開催 ・世界人口60億人
- 小渕恵三内閣発足 ・大手銀行に公的資金投入
- ダイオキシンなどへの不安の高まり
- 環境ホルモンが社会問題に
- 特定非営利活動促進法（NPO法）施行
- 単一通貨ユーロ始動（11カ国）
- 1ユーロ＝132円80銭＝1・16675ドル
- 男女共同参画社会基本法公布
- コンピュータ2西暦2000年問題（Y2K）
- 祝日法改正によるハッピーマンデー
- 介護保険制度スタート
- 金大中と金正日による初の南北首脳会談
- 森喜朗内閣発足 ・三千円紙幣誕生
- シドニーオリンピック開催
- 中央省庁再編
- USJ開業 ・ETC導入
- 小泉純一郎内閣発足
- 米国で同時多発テロ（9・11）、米国のアフガニスタン侵攻
- サッカーW杯、日韓共同開催
- 初の日朝首脳会談により、北朝鮮に拉致された日本人が帰国
- 都市再生特別措置法施行
- 日本郵政公社発足
- 阪神タイガースが18年ぶりにリーグ優勝
- イラク戦争の勃発、自衛隊イラク派遣
- 個人情報の保護に関する法律公布
- 韓流ブーム（冬のソナタ）ほか
- アテネオリンピック開催
- 新一万円、五千円、千円札発行
- 新潟県中越地震、新潟・福島豪雨、福井豪雨、台風の連続上陸
- 浅間山の噴火 ・スマトラ沖地震
- 京都議定書発効
- 中部国際空港開港
- 個人情報保護法施行 ・平成の大合併
- 愛知県で日本国際博覧会（愛・地球博）の開催
- 耐震強度偽装問題 ・クールビズ

2006

- CSR憲章を制定
- 葉山風力発電所（富知県）送電開始

2007

- 次世代法に基づく子育て支援事業の認定を取得
- 「NEXT21」居住実験（第3フェーズ開始）

2008

- 北京オリンピックで朝原宣治選手が男子4×100mリレーで銅メダルを獲得
- 広川明神山風力発電所（和歌山県）運用開始

2009

- 市民が選ぶ「第3回CSR大賞2009」でグランプリを受賞
- 泉北天然ガス発電所（全4基）が完成

2010

- お客さま数（取付メーター数）700万戸

2011

- 由良風力発電所（和歌山県）運用開始
- 小さな灯運動30周年
- OMS歳典賞、メセナアワード2011（メセナ大賞部門）で演劇ともしび賞を受賞

2012

- グループ本社に「地域共創部門」を設置し、「近畿圏部」「エネルギー・文化研究所」
- 陸上競技部の江里口匡史選手がロンドンオリンピック出場

2013

- 「ガスビル」が竣工80周年
- 「NEXT21」居住実験（第4フェーズ）開始
- シンガポールにおいて初の海外におけるガス販売事業を開始

2014

- CSRレポートが「環境コミュニケーション大賞優秀賞」を受賞
- 「大阪ガスクルーブダイバーシティ推進方針」を公表
- 次世代教育「大阪ガスの防災」プログラム開始
- 「生活誕生館DILIPA」閉館

2015

- 食と住まいの情報発信提点「hu+gMUSEUM（ハミュージアム）」オープン
- 事業所館内の全ての喫煙室を廃止
- 「大阪ガスクループ企業理念」を制定
- 作業服のデザインを30年ぶりに一新

2016

- 家庭用および業務用の低圧電気需給契約の申込受付を開始
- 新コミュニケーションワード「暮らしに、あかりを、ぬくもりを。」

2017

- 長期経営ビジョン2030・中期経営計画2020「Going Forward Beyond Borders」を発表

2018

- 新グループブランド「Daigasグループ」を導入
- 大阪府北部地震により11万戸超のガス供給停止
- 硬式野球部が第89回都市対抗野球大会で初優勝

2019

- 導管事業部、「ネットワークカンパニー」に名称変更
- 朝原宣治氏が2008年北京オリンピック4×100mリレー種目で銀メダル（繰り上げ）
- 硬式野球部が第45回社会人野球日本選手権で初優勝

2020

- 小さな灯運動が「企業フィランソロピー賞（つなぐ灯（ともしび）賞）」を受賞
- 組織再編により「エネルギー・文化研究所」は廃止。「近畿圏部エネルギー・文化研究所」となる。
- 「NEXT21」居住実験（第5フェーズ）開始

2021

- Daigasグループカーボンニュートラルビジョン 発表
- 導管部門の法的分離に向けた分割準備会社として「大阪ガスネットワーク」を設立

2022

- 大阪ガスネットワークが事業開始
- 第1回トランジションボンドを発行

2023

- 「Daigasグループ エネルギートランジション2030」を発表
- 「エコ・ファースト制度」において、エネルギー業界で初めて「エコ・ファースト企業」に認定される
- 大阪ガスネットワーク供給全域で、スマートメーターへの変更開始

2024

- 大阪ガスクッキングスクール100周年
- 「NEXT21」居住実験30周年
- ガスビル北館が国の登録有形文化財に登録

2025

- 「Daigasグループ エネルギートランジション2050」を発表
- 大阪・関西万博に日本ガス協会が「ガスパビリオン おばけワンダーランド」を出展。（日本ガス協会の委託。出展準備および会場運営を担当）
- 「NEXT21」居住実験（第6フェーズ）開始

第6代所長 多木秀雄

- CEL20周年
- ガスビルに事務所を移転
- 「コミュニティツーリズム研究会」（書籍）『大阪まちブランド探訪 まちづくりを遊ぶ・愉しむ』（団地再生まちづくり）
- NEXT21「ファクター4」居住実験開始（～12年）
- NEXT21「U-COROウインドウ・エキシビション」開始（～12年）
- コミュニティ・デザイン理論と実践研究（～現在）
- 同志社大学寄附講座「コミュニティ・デザイン論」（～10年）
- 「玉造黒門越瓜（しろうり）“ツルつなぎ”プロジェクト」開始（～現在）（書籍）『大阪エネルギー有効利用最前線』『料理のなんでも小事典』
- CELホームページ改訂
- 書籍発行記念シンポジウム「地域資源から発想するコミュニティ・デザイン」（書籍）『新なにわ塾叢書2 大阪の近代建築と企業文化』『大阪の教科書：大阪検定公式テキスト』『地域を活かす つながりのデザイン 大阪・上町台地の現場から』『大阪社会労働運動史 第9巻 世紀の交差』
- 同志社大学大学院科目「コミュニティ・デザイン論研究」（～24年）（書籍）『上町台地 つながりのスタイルブック』『都心・まちなか・郊外の共生：京阪神大都市圏の将来』『エコ住宅でエコライフ』

第7代所長 木全吉彦

- CEL設立25周年記念シンポジウム「人と“つながり”から持続可能な社会を実現する」
- NPO法人LEAFとの共同研究「第2の社会デザイン実践研究プロジェクト」（～14年）
- 上町台地周辺およびNEXT21に関する一連の活動で「都市住宅学会賞」受賞（書籍）『上町学 再発見・古都おおさか』
- 「CEL」100号を発行 ・季刊誌『CEL』リニューアル
- Facebook立ち上げ
- 「エネルギー講座」（全10回。～14年）（書籍）『地球温暖化とグリーン経済』『火と食』
- 季刊誌『CEL』再リニューアル ・「都市魅力研究室」設置
- 都市魅力研究室にて「なにわの語りべ」連続講座（～15年）
- UCOROプロジェクトStep2「上町台地今昔タイムズ」（全20号。～24年）
- 実践的マーケティング（～24年）
- 連載毎日新聞「日々の色」（～17年）（書籍）『カリスマ案内人と行くく大阪まち歩き』『大阪好謎解き散歩』『増補版 上町台地つながりのスタイルブック』『UCOROプロジェクト5年の物語』
- ▼「生活者の省エネルギーに関する意識について」調査
- 「エネルギー講座」を「エネルギー読本」として冊子化 ■「減災講座」（全7講座）
- 「上町台地今昔フォーラム」（全20回。～24年）「同Document」発行（全20号。～24年）
- 「エネルギー・文化講座―NEXT21シリーズ」（全7回。～17年）
- なにわの語りべ「語りべシアター」に名称変更

第8代所長 小西池透

- 「エネルギー・文化講座――都市魅力シリーズ」（全3回）
- 大阪くらしの今昔館との包括連携協定
- CELホームページ全面改訂（書籍）『和食の散歩道―見つけよう日本のこころ―』

第9代所長 池永寛明

- 近畿ルネッセ「再起動」プロジェクト始動（書籍）『炎と食Ⅱ―日本人の食生活と火』『「コミュニティ・デザイン論研究」読本』『マーケティング戦略は、なぜ美行でつまずくのか 実践のための新しい理論とモデルの探究』
- 「上方の生活文化」体験会とシンポジウム
- 文化講座「上方生活文化堂」企画（全12回。～20年）
- 「復活！現代版「汗講」」開催（第10回上町台地今昔フォーラム）
- 「語りべシアター」尼崎市制100周年事業公演
- 「生活者の視点から考えるスマートコミュニティ」研究
- 日本流起業エコシステム」研究（～21年）
- エネルギー・サロン」開催（～19年）
- 「レジリ学園関西校」（～24年）（書籍）『微社の商品が売れない本当の理由―「実践マーケティング」による解決』

第10代所長 田中雅人

- 「中京・風の舎」が「住まいのリフォームコンクール国土交通大臣賞（最優秀）」を受賞
- 大阪市中央公会堂開館100周年記念特別講演会「語りべシアター」公演
- 健康・生きがい就労モデルづくり」の研究（～24年）（書籍）『地域愛を育てる物語のつくり方 「語りべシアター」の魅力』『コミュニティ・デザイン論研究」レクチャー・ドキュメント（WEB）
- 「語りべシアター」シンガポール公演
- 「オープンダイアローグ」の研究（～24年）
- 「日本型ビジネス創出モデル」の研究（～24年）（書籍）『上方生活文化堂―大阪の今と昔と、これからと～』『仕事に効くオープンダイアローグ―世界の先端企業が実践する「対話」の新常識』
- 「ポストコロナ検討会」
- 玉造黒門越瓜をともに育てるイスタグラム「みんなの瓜畑」開設
- 少し先の未来を女性の視点で解読する「未来ブラリ」（～24年）（書籍）『おとなのための住まい力―知識・経験・リテラシー』

第11代所長 金澤成子

- 「商店街等のストック活用とコミュニティ再生に関する研究」（～23年）（書籍）『日本再起動（パラダイムシフトの群像 Case 2）』
- 「エネルギーよもやま話」連載（WEB）
- 「歴史に学ぶエネルギー」連載（WEB）
- 「街角をゆく」連載（WEB）
- 「うめきたJapan About」（～現在）
- 「玉造黒門越瓜“ツルつなぎ”」フォーラム
- 都市魅力研究室に家族型ロボット「LOVOT」導入
- 「コミュニティ・デザイン新論」出版記念セッション（書籍）『コミュニティ・デザイン新論』
- 大阪・関西万博ガスパビリオンでの「高齢者の社会参加と健康寿命の関連性について」共同研究
- 「コミュニティ・デザイン新論」（共編著）が日本NPO学会賞を受賞
- 大阪くらしの今昔館との共催事業「お出かけ今昔館」
- 「新たな都市居住文化を育む、潜在的グリーンインフラの可能性を探る」研究（書籍）『玉造黒門越瓜読本知る・育てる・食べる・つながる 楽しみの道しるべ（冊子）』

第12代所長 冨尾博之

76号 都市のオルタナティブ・ツーリズム
77号 新しい居住スタイル
78号 生活者の格差論
79号 多様なエネルギーで豊かな暮らし
80号 まちづくりと地域ブランド
81号 食育の時代と家庭の食卓
82号 現代生活者の住まい・生活観2007――持続可能性と生活満足
83号 生活者ができる地球温暖化防止
84号 パブリックスペースのたのしみ
85号 食育の時代と社会の役割
86号 2020年の生活像を考える
87号 水から見たエコライフ
88号 持続可能なハウジング 「団地再生」
89号 自立と共生の生活設計
90号 現代生活者の住まい・生活観2009――持続可能性と生活満足
91号 生活者にとっての減災
92号 日々の暮らしから考える生物多様性
93号 つながりの原点「家族」を問う
94号 現代生活者の住まい・生活観2010――持続可能性と生活満足
95号 私たちの暮らしをつなぐ木の力
96号 持続可能な未来につなぐCSR――その本質と新しい潮流
97号 土のある暮らしと文化
98号 倫理的消費――持続可能な社会へのアクション
99号 「人」と「つながり」から持続可能な社会を実現する
100号 「まつり」が育む地域の力
101号 賢いエネルギーの使い方で豊かな暮らしを
102号 ICTのエネルギーが社会をつなぐ
103号 スポーツが持つ「多様な魅力」がQOLを豊かにする
104号 余暇から本暇へ
105号 スローなまち暮らし
106号 ソーシャルって何？
107号 海の恵みをいつくしむ
108号 明日の食の「あたりまえ」
109号 居心ごちのよい住まい
110号 幸せな地域の暮らしをつくる
111号 生活者から見る「スマート」
112号 昔の暮らし力
113号 学びを学ぶ
114号 外から「日本」を見直す
115号 外に出て「日本」を見直す
116号 ルネッセ「場」――都市を問い直す
117号 ルネッセ「交」――交流（つながり）を問い直す
118号 ルネッセ「耕」――文化を問い直す
119号 ルネッセ――外に学び、つくり直す
120号 ルネッセ――外に学び、つくり直す「アジア編」
121号 ルネッセ――今とこれから
122号 世代間をつなぐ――高齢社会を生きる知とは
123号 地域と時間をつなぐ――「よそ者」の役割とは
124号 異なるものをつなぐ――混じり合い、創造する場とは
125号 学びを変える――未来をつくりだす力
126号 未来を創る――新しい都市のかたち
127号 未来を創る――新しい文化芸術のかたち
128号 未来を創る――新しい住まいのかたち
129号 デジタル社会の歩き方
130号 長寿社会の歩き方
131号 持続可能な未来を考える
132号 空き家・空き地とソーシャルデザイン
133号 対話で変われる人と組織――精神療法を手がかりに
134号 ウォーカブルの本質を考える
135号 場づくりのその先へ――つながりから社会を変えていく
136号 文化芸術にできること――人をつなぎ、社会をひらく
137号 伝えること／伝わること――多様な今、考える

- 格差社会が問題に
- ワンセグ放送開始
- 安倍晋三内閣発足
- 福田康夫内閣発足
- 高齢化率21%を超えて超高齢社会に
- 日本郵政株式会社発足 ・iPS細胞作製に成功
- 年金記録問題や防衛省の汚職問題発覚
- 新潟中越沖地震
- 北京オリンピック開催
- リーマンショック
- 石油価格高騰
- 四川大地震
- 麻生太郎内閣発足
- 政権交代、民主党の鳩山由紀夫内閣発足
- 裁判員制度スタート
- 新型インフルエンザが猛威
- 世界人口70億人
- 菅直人内閣発足
- コピアポ鉱山落盤事故
- 「はやぶさ」カプセル帰還
- 中国のGDP世界第2位に
- 東日本大震災
- FIFA女子W杯、サッカー日本女子代表が初優勝
- 野田佳彦内閣発足
- 地上デジタルテレビ放送へ全面移行
- ニュージーランド地震 ・ギリシャ危機
- ロンドンオリンピック開催
- 日本国内の全原子力発電所停止
- テレビ放送のデジタル化完了
- 政権交代・第二次安倍晋三内閣発足
- 復興特別所得税の課税規導入
- 大阪駅北地区（うめきた）先行開発区域「グランフロント大阪」が開業
- 2020年オリンピックの開催都市に東京が選出される
- ソチ冬季オリンピック開催
- 消費税率5%から8%に引き上げ
- あべのハルカス開業
- 富岡製糸工場、世界文化遺産に登録
- 北陸新幹線開業（長野―金沢間）
- 改正ガス事業法公布（2017年にガス小売全面自由化、2022年4月に法的分離）
- マイナンバー制度施行
- 電力小売の全面自由化スタート
- 藤井聡太、史上最年少（14歳2カ月）でプロ棋士
- 北海道新幹線開通 ・熊本地震
- リオデジャネイロオリンピック開催
- 大阪府北部地震、西日本豪雨、台風21号など、西日本を中心に大きな被害
- 北海道胆振東部地震
- 働き方改革関連法施行
- 千葉県、台風・豪雨で甚大被害
- 第126代天皇即位、令和に改元
- 消費税率8%から10%に引き上げ
- 世界保健機関（WHO）が新型コロナウイルスでパンデミック宣言 ・初の緊急事態宣言発令
- 英国、欧州連合（EU）離脱 ・電気事業の法的分離が開始
- 管義偉内閣発足 ・カーボンニュートラル宣言
- 菅首相が2030年度に温室効果ガスの2013年度比46%削減目標を表明
- 岸田文雄内閣発足 ・1年延期で開催
- 東京オリンピック、パラリンピック開催
- ロシアがウクライナ侵攻 ・ガス事業の法的分離が開始
- 安倍晋三元首相が銃撃され死亡
- 円安、資源高で値上げラッシュ
- 知床半島沖で観光船沈没事故
- 世界人口80億人
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「5類」に移行
- GX推進法（脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律）成立
- LGBT理解増進法施行
- 消費税のインボイス（適格請求書）制度開始
- 米国オープンAIの対話型AI「ChatGPT」普及
- 能登半島地震発生、奥能登豪雨発生
- 北陸新幹線延伸開業 ・20年ぶりに新紙幣発行
- パリオリンピック開催 ・石破茂内閣発足
- うめきた2期区域の先行まちびらき
- 令和の米騒動 ・水素社会推進法施行
- 日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催
- 「マイナ免許証」が運用開始
- 出生数が統計開始以来初めて70万人を下回る
- 高市早苗内閣発足（日本初の女性総理）